

おけと通信

北見警察署
置戸駐在所
Tel.0157-52-3101

警察官をかたる特殊詐欺発生!

6月下旬、置戸町内に住む80歳代女性のスマートフォンに対し、
〇〇県警察△△警察署の警察官を名乗る犯人
から電話があり、
「マネーロンダリング事件捜査で、貴方が捜査対象になっている。
このままだと罪になる。現金の振り込みで罪が軽くなる。」
等と脅され、無料通話アプリLINEの友達登録に誘導されました。
犯人の説明を受けながらLINEでメッセージのやり取りを繰り返
した後にビデオ通話に誘導され、警察官らしい服装の犯人がビデオ通
話で対応し、警察手帳の様な物を見せてきたために信じてしまい、相
手の言いなりになって現金数十万円を振り込んでしまったという被害が
発生しました。

その後、複数回の現金振り込みを要求されましたが、途中で相手が
本間に警察なのか不安になり、置戸駐在所に相談に来ていただいたた
め、それ以上の被害は防ぐことが出来ました。
警察官が電話で捜査状況を説明したり、ビデオ通話で警察手帳を見
せることは絶対にありません。
捜査情報、警察手帳などをビデオ通話で見せる行為は、私の十数
年の刑事経験上、絶対にあり得ない行為です。間違いない事実ですの
で、決して被害に遭われた方は、何度か置戸駐在所の特殊詐欺被害防
今、被害に遭われた方は、実際に詐欺電話が自分に掛かってくる
講話を聞いてくれた方ですが、

とビックリしてダマされてしまいました。
皆さんが詐欺被害に遭うのは一生に一度かも知れませんが、詐欺で
財産を騙し取ろうとする犯人は「騙しのプロ」です。
言葉巧みに皆さんに近づいてきて、色々な手口で皆さんを信じ込ま
せようとしています。
他にも置戸町内で複数の被害申告やご相談を受けています。
巡回連絡(個別の家庭訪問)に伺うと、
「置戸は平和だから大丈夫」
「テレビで見るとは都会の話だから私は大丈夫」
という声を聞く事もあります。が通用しない時代です。
「電話やメールでお金の話が出たら全部サギ!」
「考え、直ぐに警察へ相談して下さい!」
「もしかしらたら?」と疑う気持ちが大切です!
「ダメな話だ!」と疑う気持ちは残ってもお金は残りません!



置戸駐在所ひまわり日記

6月6日、下校途中の小学生に手伝ってもらい、置戸駐在所前の花壇の一角をお借りして種を植えたところ、順調に芽を出し、現在は腰の高さ位まで大きく育ちました。
育苗ポッドからオイル缶で作った白と黒ツートンカラーの特製の鉢に植え替えたいまわりも大きく育っています。

町内でもひまわりの絆プロジェクトでお配りした種が大きく育ってきたというご連絡を複数頂いています。
また、7月上旬には、稚内市から旅行の最中に置戸図書館を訪れた方がひまわりの種を持ち帰り、地元の小學生と共に種蒔きをした記事が地元紙に掲載されたというお手紙をいただき、「ひまわりの絆プロジェクト」が置戸発信で全道に広がっていることがわかり喜んでいきます。
死亡事故ゼロ3,000日を達成しました
が、引き続き交通事故防止に努めましょう!

警察官の暑熱対策にご理解を

猛暑日を記録する日もある程に本格的に気温が上がります。暑熱対策が欠かせない時期になりました。

北海道警察でも、警察官の防暑対策品を活用できることとなり、ドリンクホルダーやネックリングなどの冷却グッズの使用や、サンングラスの着用が始まりました。
警察官の体調を維持し、効率的に職務を遂行するための対策をご理解下さい。

暴力団排除運動の推進

暴力団は、様々な手段で活動資金獲得を図っており、活動の活性化が犯罪を誘発するだけでなく、皆さんの安全で平穏な日常生活と健全な経済活動に大きな脅威と不安を与えます。どんな些細なことでも早期に警察に相談、通報する強い意志を持って、社会から暴力団を追放しましょう!



暴力団追放「三ない運動」の推進



北海道警察 ・ 北海道暴力追放センター